

城西小学校 コミュニティ・スクール

学校教育目標 世界に目を向け 未来にたくましく生きる子どもの育成



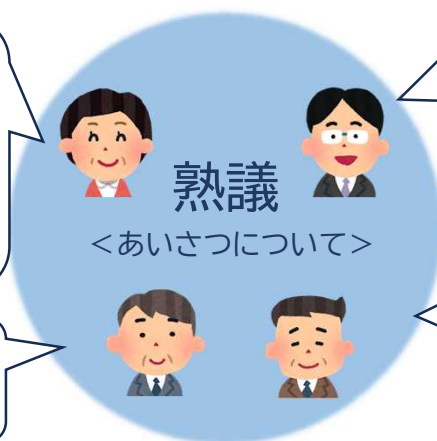
第2回学校運営協議会 10月23日(水) 19:00～

城西小学校は、昨年度から学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとなっています。熟議のテーマを引き続き「**進んであいさつをする子どもを育てるために**」とし、学校と地域が協働してできることについて話し合われています。

協議中は会長が司会をされ、最初に「熟議に時間を確保し、全員に話していただきます。学校だけでは思いつかないような活動の案がみんなで出せればよいと思います。」と話されました。「できることは参加したり、みんなに紹介したりしていきたいと思いますので、学校からぜひ声をかけてください。」と話される委員もおられました。地域の方が「子どもたちのためにできることはないか。」とそれぞれの立場から考えておられ、地域には子どもたちの「応援隊」がたくさんいてくださるのだと大変心強く思いました。

家庭科のミシンの学習の際に、授業のサポートに入りました。そこで、子どもたちとの距離が縮まったと思います。子どもたちは、**顔見知りになると自然とあいさつをしてくれる**と感じたので、今後も**様々な場面で活動に関わっていきたい**と思っています。

「**あいさつ日本一の学校にしよう!**」と子どもたちに呼びかければ、さらによくなるのではないのでしょうか?



家庭であいさつができていいのか気になります。親が「おはよう」と言うことが当たり前になっているでしょうか?家で親とあいさつしない子が、外に出てあいさつするのは難しいように思います…。

【会長】そうですね。それでは、**地域でできる家庭へのアプローチ**としてよいものはないでしょうか…みなさん、どうですか?



テーマを絞り熟議を行うことで、協働できることを着実に実現!

昨年度は、社会福祉協議会の方と環境委員会の子供たちが一緒に活動する「花いっぱい運動」が実現し、今年度も引き続き活動されています。(右写真)今年度はさらに5年生の総合的な学習の時間「びわ湖会議を開こう」や広報・掲示委員会による「地域交流」も新たに実現しています!



「花いっぱい運動」の様子

「びわ湖会議を開こう」に参加して、5年生の子供たちがタブレットを使って自分たちで立派な資料を作成していて驚きました!

